

高齢者に多い目の病気

白内障と緑内障の関係について

白内障とは

原因として多いのが加齢によるもの

白内障は目の中のレンズである水晶体が透明性を失って白濁していく病気です。目の中に入る光が邪魔をされて網膜に達しなくなり視力が低下します。ひどくなると濁った水晶体を人工水晶体に交換する手術「水晶体再建術」が行われます。

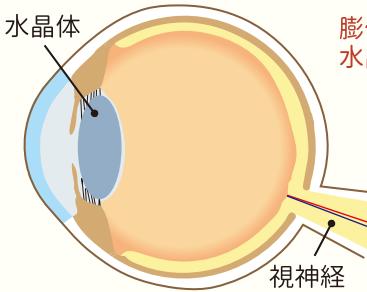
緑内障とは

日本での失明原因の第一位である

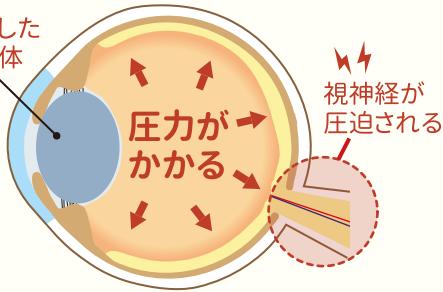
緑内障は目の中の圧が高くなり、網膜の循環や血のめぐりが悪くなつて視野が欠けていく病気です。しかし、眼圧が高くなく正常範囲であるにもかかわらず視神経が萎縮する、いわゆる正常眼圧緑内障が日本人には特に多いことがわかつてきました。治療は点眼やレーザーで眼圧を下げる治療を行います。

〈白内障の放置によって緑内障が進行することもあります〉

正常な状態



緑内障の状態



白内障が進行すると水晶体の体積が増加し、結果として眼圧が上がるため緑内障のリスクが高まります。中でも急性緑内障発作は、急激に眼圧が上昇するため、2~3日で失明することもあります。また、遠視や老眼が強い白内障では、この発作のリスクが高まります。

緑内障なのに『白内障手術』?

白内障手術で緑内障が改善することがあります。白内障手術によって眼圧が下がると緑内障の点眼薬が、進行を緩やかにすることもたびたび経験します。注意すべきことは手術によって緑内障が完全に治るわけではないということです。しかし、手術により眼圧や視野が改善することで、緑内障の進行が緩和され、管理が楽になります。

このように白内障を放置すると緑内障の危険が高まる事、白内障手術により緑内障の進行が緩和されるなど、両者は非常に密接な関係があります。詳しい個々の病状は精密検査をしないとわかりませんが、緑内障と白内障が両方ある場合は、専門医と相談しながら最も適した手術時期を検討するのがよいでしょう。



ゼオスキンとは

アメリカの皮膚科医のゼイン・オバジ医師が開発した医療機関専売のスキンケアブランド(ドクターズコスメ)です。独自のデリバリーシステムにより、肌へ効果のある成分を浸透させ、見た目だけでなく細胞レベルで健康な素肌へと改善させ、自ら潤う肌になることを目的としています。

肌老化の一番の原因、それは『光老化』

光老化とは紫外線をはじめとする太陽光線を浴びることで、しみやシワ、たるみ等が発生する老化現象です。

〈ゼオスキンの使用手順について〉

STEP.01

表皮の状態をよくするためにグリコール酸が配合された化粧水を塗布して古くなった角質を除去し、新しい肌細胞の生成を促します。

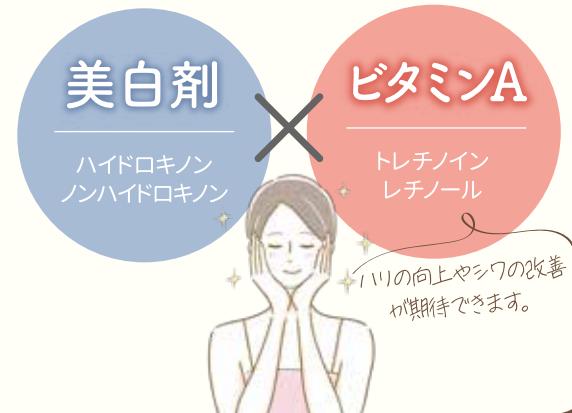
STEP.02

ハイドロキノンとよばれる強力な美白剤を使用し、しみの原因となるメラニンを生成する細胞(メラノサイト)に働きかけメラニンの生成を抑えます。

STEP.03

トレチノインやレチノールといったビタミンAを外用することで、光老化からお肌を保護するだけではなく、表皮のターンオーバーを促進し、表皮細胞の成長を促し、弾力のあるふっくらと健康な肌へ導きます。

健康で美しいお肌を維持する2つの成分



美容成分としてのビタミンA：その主な働きとは？

✓ 光老化からお肌を保護

紫外線からのダメージを保護し、コラーゲンの損傷を抑制します。

✓ 線維芽細胞を活性化

コラーゲン、ヒアルロン酸の生成が促進され、ハリ向上、保湿力の向上、シワの軽減に。

✓ ターンオーバーを正常化

古くなった角質を排出し、皮膚の色調を整えます。

✓ 表皮細胞の成長を促進

表皮の厚みが増し、ふっくらと健康な肌へと導きます。

✓ 皮脂分泌の抑制

皮脂分泌が減少し、ニキビの改善へ導きます。

患者様のお肌の状態にあわせて治療方法をご提案いたしますので、お気軽にご相談ください。

✓ SNSのフォローお待ちしています！

- @kyoseikai
- @nakayama_clinic
- @kyoseikai.eye.doctor

LINE 公式アカウント

QRコードからお友達登録をお願いします

いくの眼科
十三本院



いくの眼科
武庫之荘院



なかやま形成外科
美容クリニック



医療法人恭青会グループ



恭青会グループは、
いくの眼科 十三本院と武庫之荘院、
なかやま形成外科美容クリニック、
管理部の4拠点から構成されています。

いくの眼科

<https://kyoseikai.com/ikuno-eye/>

Tel. 06-6309-4930

いくの眼科 武庫之荘院

<https://kyoseikai.com/mukonosou/>

Tel. 06-6423-8871

なかやま形成外科 美容クリニック

<https://kyoseikai.com/nakayama-keisei/>

Tel. 06-4950-7140